

# 一般研究発表プログラム

口頭発表の講演番号の1桁目は講演日、次の桁が会場名、最後の4桁は開始時刻を表しています。  
演者の氏名の前に○を付しています。

## 口頭発表

<第1日目 9月7日(水) 午前>

### A会場 (光化学オキシダント)

座長：藤原 誠 (島根県保健環境科学研究所)

1A0930 横浜市と東京都における夏季のVOC同時観測調査

○福崎有希子 (横浜市環境創造局環境科学研究所), 石倉淳士 (東京都環境局), 星純也 (東京都環境公社 東京都環境科学研究所), 志村徹, 小森陽昇, 小宇佐友香 (横浜市環境創造局環境科学研究所), 松永壮, 上野広行 ((公財) 東京都環境公社 東京都環境科学研究所)

1A0945 燃料蒸発ガス対策と光化学オキシダントへの影響評価

○森川 多津子, 木村 真, 伊藤 晃佳 (一般財団法人 日本自動車研究所)

1A1000 神奈川県における早朝(6時~9時)のNMHC-NO<sub>x</sub>濃度と日中最高O<sub>x</sub>濃度との関係

○阿相敏明

1A1015 二次生成物質対策

○阿相敏明

座長：森川 多津子 (一般財団法人日本自動車研究所)

1A1030 2015年夏季フィールドミュージアム多摩丘陵における光化学オゾン生成速度の直接観測

○定永靖宗, 川崎梓央 (大阪府立大学), 鶴丸央 (京都大学, 現:金沢大学), Sathiyamurthi Ramasamy, 坂本陽介, 伊東賢介, 藤井富秀 (京都大学), 加藤俊吾 (首都大学東京), 中山智喜, 松見豊 (名古屋大学), 中嶋吉弘, 松田和秀 (東京農工大学), 梶井克純 (京都大学, 国立環境研究所)

1A1045 島根県における光化学オキシダント濃度の経年変動

○藤原 誠, 佐藤嵩拓, 船木大輔, 浅野浩史 (島根県保健環境科学研究所)

1A1100 日本国内東アジア酸性雨モニタリングネットワーク(EANET)測定局におけるオゾン, NO<sub>x</sub> などの変動傾向解析

○弓場明江, 箕浦宏明, 佐藤啓市 (アジア大気汚染研究センター)

1A1115 衛星観測データによって導出された日本のオゾン生成レジームの時空間変化

○井上和也, 東野晴行 (国立研究開発法人産業技術総合研究所)

### B会場 (解析手法・モデリング/予測手法)

座長：板橋 秀一 (電力中央研究所)

1B0930 都市域を対象とした大気質モデルによる二次大気汚染物質の再現性の評価

○山地一代, 上出広和 (神戸大学), 茶谷聡 (国立環境研究所), 速水洋 (電力中央研究所), 嶋寺光 (大阪大学)

1B0945 オンライン WRF-CMAQ を用いた東アジアにおけるオゾンの通年解析

○伊莎, 嶋寺光, 近藤明 (大阪大学)

1B1000 大気モニタリングデータの空間的外れ値処理とその大気質モデル評価への適用

○荒木真 (大阪大学工学研究科, 大津市保健所), 嶋寺光 (大阪大学工学研究科), 山本浩平 (京都大学エネルギー科学研究科), 近藤明 (大阪大学工学研究科)

座長：山地 一代 (神戸大学)

1B1015 局地モデル (LFM) を用いた局地風予測精度の検討

○米田次郎, 原智宏 (三菱重工業(株)総合研究所)

1B1030 風向変動を考慮した都市キャニオン内のガス拡散

○道岡武信 (近畿大学理工学部), 瀧本浩史, 小野浩己, 佐藤歩 (電力中央研究所)

1B1045 地熱発電所から排出される硫化水素の大気拡散予測のための数値モデル開発

○小野浩己, 瀧本浩史, 佐藤歩 (電力中央研究所), 道岡武信 (電力中央研究所, 近畿大学理工学部)

1B1100 空冷復水器からの温風拡散を対象とした予測モデルの構築

○瀧本浩史, 小野浩己, 佐藤歩 (電力中央研究所), 道岡武信 (電力中央研究所, 近畿大学理工学部)

### C会場 (粒子状物質)

座長：石井 克巳 (千葉県環境研究センター)

1C0930 ピエゾバランス粒子計測による病院でのPM<sub>2.5</sub>観測

○永井秀康 (日本カノマックス株式会社), 兼保直樹 (産業技術総合研究所), 中嶋昌宏, 福嶋信彦 (日本カノマックス株式会社)

1C0945 東京都冬季におけるガス成分とPM<sub>2.5</sub>の関係性

○横山咲, 仲地史裕, 平川久美子, 藤澤寛生 (株式会社 環境管理センター)

1C1000 2015年12月9,10日の東京湾付近におけるPM<sub>2.5</sub>高濃度イベントの解析

○田中清敬 (東京理科大学), 速水洋 (電力中央研究所), 三浦和彦 (東京理科大学), 板橋秀一 (電力中央研究所), 齋藤伸治 (東京都環境科学研究所), 齋野広祥 (東京理科大学)

1C1015 東京都における大気中の超微小粒子について

○秋山 薫 (公益財団法人東京都環境公社東京都環境科学研究所), 増田龍彦 (東京都下水道局), 釜谷光保, 星純也, 上野広行 (公益財団法人東京都環境公社東京都環境科学研究所)

1C1030 NH<sub>3</sub> 排出量の削減が及ぼす PM<sub>2.5</sub> 濃度の低減効果

○中村大介, 櫻井達也 (明星大学大学院理工学研究科)

座長: 秋山 薫 (電力中央研究所)

1C1045 PM<sub>2.5</sub> 移動測定車を利用した PM<sub>2.5</sub> 濃度上昇の要因解析

○長谷川就一 (埼玉県環境科学国際センター)

1C1100 千葉県の幹線道路沿道における夏季および冬季大気中ナノ粒子の継続的調査

○石井克巳 (千葉県環境研究センター), 藤谷雄二 (国立環境研究所)

1C1115 β線吸収方式による PM<sub>2.5</sub> 自動連続測定装置における大気中 NH<sub>3</sub> ガスの影響

○吉川知宏, 田中茂, 司馬里佳 (慶應義塾大学理工学部), 井上浩三 (東京ダイレック)

1C1130 マイクロ pH 電極を用いた大気中 PM<sub>2.5</sub> の酸性度 (pH) の自動連続測定装置の実用化 (その 2)

○吉田健人, 田中茂, 司馬里佳 (慶應義塾大学理工学部), 井上浩三 (東京ダイレック)

1C1145 PM<sub>2.5</sub> 中化学イオン成分濃度の自動連続測定装置による PM<sub>2.5</sub> の挙動解析 (その 2)

○田中茂, 吉川知宏, 吉田健人, 司馬里佳 (慶應義塾大学理工学部), 井上浩三 (東京ダイレック)

## D会場 (粒子状物質)

座長: 山本 勝彦 ((地独)大阪府立環境農林水産総合研究所)

1D0930 日本各地における PMF 解析結果の比較

○武田麻由子 (神奈川県環境科学センター), 吉田勤 (札幌市衛生研究所), 遠藤昌樹 (山形県環境科学研究所), 多田有佑 (仙台市衛生研究所), 大橋泰浩 (山梨県衛生環境研究所), 三宅健司 (静岡県環境衛生科学研究所), 池盛文教, 山神真紀子 (名古屋環境科学調査センター), 寺本佳宏 (三重県保健環境研究所), 西村理恵 (大阪府立環境農林水産総合研究所), 中坪良平 (兵庫県環境研究センター), 菊谷有希 (奈良県環境政策課), 佐藤嵩拓 (島根県保健環境科学研究所), 山内正信, 大内伸保 (愛媛県立衛生環境研究所), 豊永悟史 (熊本県環境生活部環境局環境保全課), 土肥正敬 (長崎県環境保健研究センター), 菅田誠治 (国立研究開発法人国立環境研究所)

1D0945 札幌市における PM<sub>2.5</sub> の発生源解析

○吉田勤, 猪股省三, 山口弘行, 木田潔 (札幌市衛生研究所)

1D1000 神奈川県における化学輸送モデルを用いた PM<sub>2.5</sub> の発生源寄与解析

○小松宏昭 (神奈川県環境科学センター), 常松展充 (東京都環境科学研究所), 原政之 (埼玉県環境科学国際センター), 浦西克維 (大阪大学), 菅田誠治 (国立環境研究所)

1D1015 PMF 及び CMAQ による PM<sub>2.5</sub> の発生源解析—2013 年度 東海・近畿地方—

○浦西克維 (大阪大学), 池盛文教 (名古屋環境科学調査センター), 中坪良平 (兵庫県環境研究センター), 菊谷有希 (奈良県景観・環境局), 浅野勝佳 (奈良県景観・環境総合センター), 菅田誠治 (国立環境研究所), 嶋寺光, 近藤明 (大阪大学)

1D1030 大気モデル WRF/CMAQ を用いた関東圏における PM<sub>2.5</sub> 圏外流入分/圏内生成分解析

○木村真, 森川多津子, 伊藤晃佳 (一般財団法人日本自動車研究所)

座長: 小松 宏昭 (神奈川県環境科学センター)

1D1045 大阪盆地における夏季の PM<sub>2.5</sub> 汚染メカニズムの研究

○山本勝彦, 奥村智憲, 西村理恵 ((地独)大阪府立環境農林水産総合研究所), 浦西克維 (大阪大学), 小松宏昭 (神奈川県環境科学センター), 菅田誠治 (国立環境研究所)

1D1100 Sulfate/V 比と As/V 比の二次元プロット法による Sulfate の起源の推定

○辻昭博 (京都府保健環境研究所), 山本重一 (福岡県保健環境研究所), 家合浩明 (新潟県保健環境科学研究所), 三田村徳子 (滋賀県琵琶湖環境科学研究所), 石井克巳 (千葉県環境研究センター), 日置正 (京都府保健環境研究所), 向井人史, 菅田誠治 (国立環境研究所)

1D1115 2014-15 年冬季の熊本市における PM<sub>2.5</sub> の高濃度時の高時間分解能観測による無機元素成分を中心とした発生源解析

○緒方美治 (熊本市環境総合センター), 飯銅和浩 (熊本市東部環境工場), 吉田美美香, 福田照美, 坂口美鈴, 渡邊隆, 清藤順子, 津留靖尚, 濱野晃 (熊本市環境総合センター), 近藤芳樹 (熊本市環境政策課), 藤井幸三 (熊本市環境総合センター)

1D1130 2015 年 7、8 月における PM<sub>2.5</sub> 高濃度事例の解析

○梶田奈穂子 (愛知県環境調査センター), 中島亜矢子 (福岡市保健環境研究所), 池田光広 (香川県環境保健研究センター), 山本真緒 (奈良県景観・環境総合センター), 中坪良平 (兵庫県環境研究センター), 寺本佳宏 (三重県保健環境研究所), 山神真紀子 (名古屋環境科学調査センター), 牧野雅英 (石川県保健環境センター), 木戸瑞佳 (富山県環境科学センター), 花岡良信 (長野県環境保全研究所), 武田麻由子 (神奈川県環境科学センター), 熊谷貴美代 (群馬県衛生環境研究所), 遠藤昌樹 (山形県環境科学研究所), 佐久間隆 (宮城県保健環境センター), 長谷川就一 (埼玉県環境科学国際センター), 菅田誠治 (国立研究開発法人国立環境研究所)

1D1145 2015 年 8 月における SPM 及び PM<sub>2.5</sub> 高濃度事例の解析

○梶田奈穂子, 森下一行 (愛知県環境調査センター), 寺本佳宏 (三重県保健環境研究所), 山神真紀子, 池盛文教 (名古屋環境科学調査センター), 唐澤正宜 (株式会社豊田中央研究所)

## E会場 (測定技術/臭気/環境政策)

座長：山形 定 (北海道大学工学部)

- 1E0930 都市域における公定法と高精度窒素酸化物測定装置の相互比較連続観測  
○定永靖宗, 上野友之 (大阪府立大学), 佐藤啓市 (アジア大気汚染研究センター)
- 1E0945 目視法サンプラーを利用した自動 NOx 測定器  
○天谷和夫 (元群馬大学)
- 1E1000 NO 標準ガスを検定する可視部スペクトル吸収式 NO2 測定器  
○天谷和夫 (元群馬大学)
- 1E1015 World Wide Air Quality Monitoring Data を充実させる提案  
○天谷和夫 (元群馬大学)

座長：板野 泰之 (大阪市立環境科学研究所)

- 1E1030 1-ブタノール基準臭を用いた臭気強度評価方法の実用性に関する研究  
○樋口隆哉, 関根雅彦, 今井 剛, 山本浩一, 神野有生 (山口大学大学院創成科学研究科)
- 1E1045 樹木の根から吸収された重水と VOC の、葉による揮発モニタリング  
○谷晃, 望月智貴 (静岡県立大学食品栄養科学部)

座長：中井 里史 (横浜国立大学大学院環境情報研究院・学府)

- 1E1100 質量分析法による血中アクリルアミド付加体の測定  
○松井康人 (京都大学環境安全保健機構), 伊藤慎二 (京都大学大学院医学研究科), 五味良太, 米田稔 (京都大学大学院工学研究科), 川村孝 (京都大学環境安全保健機構)
- 1E1115 異なる環境エアロゾル中における M.bovis の浮遊粒子動態調査実験  
○斉藤亜実, 豊田彩乃 (酪農学園大学獣医学群獣医学類環境衛生ゼミ), 西航司 (酪農学園大学獣医学群獣医学類獣医学衛生ゼミ), 能田淳 (酪農学園大学獣医学群獣医学類環境衛生ゼミ), 樋口豪紀, 永幡肇 (酪農学園大学獣医学群獣医学類獣医学衛生ゼミ)
- 1E1130 微小粒子 PM<sub>2.5</sub> の胎仔期曝露による雄性出生仔の生殖機能への影響発現メカニズムの解析  
○吉田成一 (大分県立看護科学大学), 村木直美, 伊藤 剛 (日本自動車研究所), 嵐谷奎一 (産業医科大学), 市瀬孝道 (大分県立看護科学大学)

## F会場 (放射性物質/有害化学物質)

座長：大河内 博 (早稲田大学)

- 1F0930 柏崎地域における大気中水銀の動態観測 (第2報)  
○福崎紀夫 (新潟工科大学), 鈴木規之, 柴田康行 (国立環境研究所), 丸本幸治 (国立水俣病総合研究センター)
- 1F0945 加熱調理により生成する多環芳香族炭化水素 — 調理器具・調味料が生成量や組成に与える影響—  
○田中伸幸 (電力中央研究所), 仲田有砂美, 二階堂万季, 宮崎あかね (日本女子大学)
- 1F1000 ペルフルオロノナン酸水溶液試料の光分解の反応条件依存性  
○忽那周三 (産業技術総合研究所), 小間祥平 (産業技術総合研究所, 法政大学大学院理工学研究科), 村野健太郎 (法政大学大学院理工学研究科)
- 1F1015 PRTR データとモデルを用いた北海道における化学物質の大気中濃度推定  
○芥川 智子, 田原り子, 永洞真一郎 (北海道立総合研究機構 環境科学研究センター)

座長：反町 篤行 (福島県立医科大学)

- 1F1030 大気拡散シミュレーションによる福島第一原発事故時に放出された放射性物質の大気拡散過程の再構築  
○寺田宏明, 永井晴康, 堅田元喜, 都築克紀 (日本原子力研究開発機構), 朱里秀作 (富士通株式会社)
- 1F1045 つくばにおける土壌粒子収着 <sup>137</sup>Cs の再飛散に関する考察  
○兼保直樹 (産業技術総合研究所), 大橋英雄, 鈴木芙美恵 (東京海洋大学), 奥田知明 (慶應義塾大学), 赤田尚史 (核融合研究所)
- 1F1100 SPM テーパーろ紙の分析による福島原発事故直後の大気中放射性セシウムの時空間分布(その2)東北地方への輸送過程  
○鶴田治雄 (リモート・センシング技術センター), 大浦泰嗣, 海老原充 (首都大学東京), 大原利真 (国立環境研究所), 森口祐一 (東京大学), 中島映至 (宇宙航空研究開発機構)
- 1F1115 柏市内の手賀沼流域地域における放射性セシウム動態調査—降下物・土壌分布編—  
○井上智博, 市川有二郎 (千葉県環境研究センター)

## G会場 (酸性雨/沈着)

座長：木戸 瑞佳 (富山県環境科学センター)

- 1G0930 千葉県における降水成分濃度の経年変動  
○横山新紀 (千葉県環境研究センター)
- 1G0945 千葉県清澄山の降水中硫酸と渓流水濃度の関係 (2)  
○横山新紀 (千葉県環境研究センター)
- 1G1000 数値モデルによる京都市内ヒノキ林土壌の酸性化予測  
○伊藤和男, 山根 悠 (大阪府立大学高専 環境物質化学コース)
- 1G1015 大気分析のための硝酸ガス発生装置の開発  
○竹内政樹 (徳島大学大学院医歯薬学研究部, 徳島大学薬学部), 中川慎也 (徳島大学薬学部), 宮田和明, 渡部裕貴 (徳島大学大学院薬科学教育部), 田中秀治 (徳島大学大学院医歯薬学研究部, 徳島大学薬学部)

座長：横山 新紀（千葉県環境研究センター）

- 1G1030 観測から見る硫酸、硝酸成分の雲内洗浄、雲下洗浄の割合  
○藍川昌秀（北九州市立大学，兵庫県環境研究センター，国立環境研究所），梶野瑞王（気象研究所），平木隆年（兵庫県環境研究センター），向井人史（国立環境研究所）
- 1G1045 硫黄同位体比を用いた日本における人為起源硫酸イオン沈着量の推定  
○猪股弥生（金沢大学，アジア大気汚染研究センター），齋藤辰善，諸橋将雪（アジア大気汚染研究センター），山下尚之（アジア大気汚染研究センター，森林総合研究所），佐瀬裕之（アジア大気汚染研究センター），大泉毅（アジア大気汚染研究センター，新潟県保健環境科学研究所），高橋克行（日本環境衛生センター），兼保直樹（産業技術総合研究所），船木大輔（島根県保健環境科学研究所），岩崎綾（沖縄県衛生環境研究所），中込和徳（長野県環境保全研究所），城間朝彰（沖縄県衛生環境研究所），山口高志（北海道立総合研究機構）
- 1G1100 PMF解析の降水化学への応用：イルクーツクの降水化学  
○原宏（東京農工大学名誉），北山響（福島大学うつくしまふくしま未来支援センター），Tamara Khodzher（Limnological Institute of Siberian Branch of the Russian Academy of Sciences）
- 1G1115 EANET 領域の 2000-2014 における大気沈着の化学  
○原宏（東京農工大学名誉），北山響（福島大学うつくしまふくしま未来支援センター）

## <第1日目 9月7日（水） 午後>

### A会場（学生セッション1）

座長：兼保 直樹（産業技術総合研究所）

- 1A1300 中国 10 大都市における AQI の分析に基づく大気汚染構造の考察  
○姜美堯（早稲田大学環境・エネルギー研究科）
- 1A1310 ベトナムハノイにおける  $PM_{2.5}$  および  $PM_{1.0}$  中化学成分の雨季乾季での比較  
○山口良介，関口和彦，三小田憲史（埼玉大学），熊谷貴美代（群馬県衛生環境研究所），藤谷雄二（国立環境研究所），Nguyen Thi Thu Thuy，Nghiem Trung Dung（Hanoi University of Science and Technology）
- 1A1320 粒径別エアロゾルイオン成分による東アジア由来越境大気汚染の解析  
○辰田詩織，島田幸治郎（東京農工大学），三澤健太郎（首都大学東京），吉野彩子，高見昭憲（国立環境研究所），畠山史郎（東京農工大学）
- 1A1330 東アジア域の PAHs の広域分布、季節変化と発生源の解析  
○三浦香央理，島田幸治郎（東京農工大学），佐藤圭，吉野彩子，高見昭憲（国立環境研究所），畠山史郎（東京農工大学）
- 1A1340 南極内陸部における大気—雪氷間の窒素酸化物移動  
○野呂和嗣（阪府大院工），竹中規訓（大阪府立大学人間社会システム科学研究科），本山秀明，川村賢二（国立極地研究所，総合研究大学院大学），櫻井俊光（国立極地研究所），須藤健司（総合研究大学院大学），荒井美穂（山形大学理工学部）
- 1A1350 東アジアにおける越境輸送大気エアロゾルモニタリングのための偏光 OPC による観測ネットワーク構築  
○沖 由裕，小林 拓（山梨大学大学院），林 政彦，原圭一郎，西田千春（福岡大学），財前祐二，五十嵐康人（気象研究所），三浦和彦（東京理科大学），西澤智明，杉本伸夫（国立環境研究所）
- 1A1400 大気エアロゾルの Sr-Pb 同位体比の季節変化に基づく大気汚染物質の起源推定  
○加藤祥生（金沢大学自然科学研究科），松木篤（金沢大学環日本海域環境研究センター），申基澈，中野孝教（総合地球環境学研究所）

### B会場（学生セッション2）

座長：山神 真紀子（名古屋環境科学調査センター）

- 1B1300 緩和渦集積法を用いた森林におけるガス状硝酸及び二酸化硫黄のフラックス観測  
○坂本泰一，徐懋，鈴木景太，中原仁仁，松田和秀（東京農工大学大学院）
- 1B1310 緩和渦集積法を用いた  $PM_{2.5}$  フラックス観測による森林における硝酸塩粒子の沈着速度  
○本庄孝明（東京農工大学大学院），高橋章（東京農工大学大学院，電力中央研究所），松田和秀（東京農工大学大学院）
- 1B1320 粒子状およびガス状成分の鉛直プロファイル観測による森林内部における  $PM_{2.5}$  沈着プロセスの解明  
○徐懋，本庄孝明，坂本泰一，松田和秀（東京農工大学大学院）
- 1B1330 首都圏における小規模森林と大気相互作用：大気汚染物質の除去，葉面反応，BVOCs 放出 (3)  
○麻生智香，大河内博，勝見尚也（早稲田大学大学院創造理工学研究科），斉藤純一（早稲田大学環境保全センター），宮崎あかね（日本女子大学大学院理学研究科）
- 1B1340 能登半島珠洲における多環芳香族炭化水素誘導体の大気内挙動解析  
○神谷優太，亀田貴之（京都大学大学院エネルギー科学研究科），松木篤（金沢大学環日本海域環境研究センター），大浦健（名城大学農学部），東野達（京都大学大学院エネルギー科学研究科）
- 1B1350 熊本における大気中の金属成分の季節変動  
○谷口祐太，八木里紗，島田幸治郎（東京農工大学），吉野彩子，高見昭憲（国立環境研究所），畠山史郎（東京農工大学）

## C会場 (学生セッション3)

座長：藤谷 雄二 (国立環境研究所)

- 1C1300 暑熱環境下での体感温度と急病による救急搬送数の相関  
○安河内秀輔, 上田佳代, Tasmin Saira, 大石瑞貴, Arthit phosri, Phung Vera Ling Hui, 上原大和, 本田晶子, 高野裕久 (京都大学大学院工学研究科)
- 1C1310 大気エアロゾル中の水溶性成分濃度と急病による救急搬送数との関連  
○上原大和, 上田佳代 (京都大学大学院工学研究科), 林政彦, 原圭一郎 (福岡大学理学部地球圏科学科), Saira Tasmin, 大石瑞貴, Arthit Phosri, Vera Phung Ling Hui, 安河内秀輔, 本田晶子, 高野裕久 (京都大学大学院工学研究科)
- 1C1320 幹線道路周辺での大気中の六価クロムリスクレベルの変動に及ぼす影響因子の検討  
○姫旭, 荻野洋祐, 山下裕太, 小林剛, 亀屋隆志, 藤江幸一  
横浜国立大学大学院環境情報学府/環境情報研究院
- 1C1330 車両の違いがガソリン自動車からの燃料蒸発ガス推計量に及ぼす影響  
○深川駿輔, 田中光太郎 (茨城大学工学部), 山田裕之 (交通安全環境研究所), 金野満 (茨城大学工学部)
- 1C1340 福島県の里山に大気沈着した放射性セシウムの動態解明と環境調和型除染技術の開発(4)  
○金野俊太郎, 大河内博, 緒方裕, 勝見尚也 (早稲田大学大学院創造理工学研究科), 反町篤行 (福島県立医科大学医学部), 床次真司 (弘前大学被ばく医療総合研究所), 片岡淳 (早稲田大学大学院先進理工学研究科), 岸本彩 (弘前大学被ばく医療総合研究所)
- 1C1350 関東地域におけるアンモニア水素エネルギーからのPM2.5関連健康コスト  
○陸夢情 (筑波大学, 産業技術総合研究所), 林彬勸, 井上和也 (産業技術総合研究所), 恒見清孝, 張振亜 (筑波大学), 雷中方 (産業技術総合研究所)

## D会場 (学生セッション4)

座長：伊藤 晃佳 (大阪府立大学)

- 1D1300 大気質モデルCMAQのダスト飛散パラメータ変更と粒子状物質濃度の再現性  
○菅澤想, 嶋寺光, 近藤明 (大阪大学)
- 1D1310 ゼロアウト法及びタグ付きトレーサー法を用いた大阪におけるオゾンの発生源寄与解析  
○服部慎也, 嶋寺光, 近藤明 (大阪大学)
- 1D1320 中国中部地域における大気汚染防止施策の評価に関する研究  
○許星皓, 倉田学児 (京都大学大学院工学研究科 都市環境工学専攻)
- 1D1330 都市温暖化が首都圏夏季豪雨の発生頻度と化学組成に与える影響(4)  
○内山竜之介, 大河内博, 勝見尚也, 中野孝教 (早稲田大学大学院創造理工学研究科)
- 1D1340 二次有機エアロゾルの酸化・凝縮プロセスに与える金属核粒子の影響  
○濱大祐, 関口和彦, 三小田憲史 (埼玉大学大学院理工学研究科)
- 1D1350 大気粒子中陰イオン界面活性物質の動態と起源推定 (3)  
○廣川諒祐, 大河内博, 勝見尚也 (早稲田大学大学院創造理工学研究科)

## <第2日目 9月8日(水) 午前>

### A会場 (沿道環境/都市地域汚染/温暖化物質)

座長：下原 孝章 (九州大学)

- 2A0900 滋賀県瀬田丘陵におけるPM2.5の解析：火山噴煙の影響  
○市川陽一, 鳥羽一至 (龍谷大学理工学部), 三原幸恵 (中央復建コンサルタンツ株式会社), 種生 稜 (龍谷大学理工学部)
- 2A0915 名古屋市の冬季におけるPM2.5質量濃度および有機物の時間変動  
○池盛文教, 久恒邦裕, 山神真紀子, 青山知由, 高柳聡子 (名古屋市環境科学調査センター), 長田和雄 (名古屋大学大学院環境学研究科)
- 2A0930 首都圏におけるPM2.5高濃度現象の原因解明 (その2)  
○田中茂, 川上吉崇, 司馬里佳 (慶應義塾大学大学院理工学部)
- 2A0945 熊本および東京における越境汚染とローカル汚染の識別指標  
○畠山史郎 (埼玉県環境科学国際センター, 東京農工大学), 杉山太一 (東京農工大学, 京都大学), 島田幸治郎 (東京農工大学), 吉野彩子, 高見昭憲 (国立環境研究所), 村野健太郎 (法政大学), 小島知子 (熊本大学), 坂本哲夫 (工学院大学)

座長：池盛 文教 (名古屋市環境科学調査センター)

- 2A1000 九州大学筑紫キャンパスにおけるNH<sub>3</sub>とNH<sub>4</sub><sup>+</sup>濃度の通年にわたる特別連続観測  
○長田和雄 (名古屋大学環境学研究科), 鶴野伊津志 (九州大学応用力学研究所), 板橋秀一 (電力中央研究所)
- 2A1015 光化学オゾン濃度のトレンド：愛知県の10年ーVOC規制の効果  
○北田敏廣 (豊橋技術科学大学大学院工学研究科)
- 2A1030 自動車排出ガスに伴うNO<sub>2</sub>高濃度地点の抽出手法に係る研究  
○塩見崇史, 佐藤厚, 吉川哲生, 新田竜太 (株式会社数理計画)
- 2A1045 ガソリンスタンドにおけるVOC類への曝露評価～冬季調査～  
○篠原直秀 (産業技術総合研究所安全科学研究部門, JST/JICA, SATREPS), 岡崎友紀代 (JST/JICA, SATREPS, 愛媛大学農学部), 水越厚史 (近畿大学医学部), 若松伸司 (JST/JICA, SATREPS, 愛媛大学農学部)

座長：市川 陽一（龍谷大学理工学部）

- 2A1100 高活性炭素繊維（ACF）を用いた環境大気中のVOC多成分同時吸着と再生効果の検証  
○吉川正晃（大阪ガス㈱），下原孝章（九州大学），北田敏廣（豊橋技術科学大学）
- 2A1115 高活性炭素繊維（ACF）を用いた環境大気浄化に関する研究（34）—道路沿道のNO<sub>x</sub>、PMを高効率で削減可能なACFユニットの検討—  
○下原孝章，柳 稔，前田牧子，中林康治（九州大学），吉川正晃（大阪ガス（株）），宮脇 仁，尹 聖昊（九州大学）
- 2A1130 沿道設置のACF（高活性炭素繊維）フェンス高さ大気汚染濃度削減の関係：数値解析  
○北田敏廣（豊橋技術科学大学大学院工学研究科），吉川正晃（大阪ガス株式会社），下原孝章（九州大学），神崎隆男（大同大学）
- 2A1145 大都市における酸素濃度の高精度観測とフォワードモデルによるCO<sub>2</sub>の燃料種別の解析  
○近藤裕昭（産業技術総合研究所，日本気象協会），石戸谷重之（産業技術総合研究所），菅原広史，平野竜貴（防衛大学校），高根雄也，村山昌平，兼保直樹（産業技術総合研究所）

## B会場（東アジア/地球環境/輸送/排出インベントリ）

座長：黒川 純一（アジア大気汚染研究センター）

- 2B0915 砂漠における黄砂粒子中の硫酸塩と硝酸塩：タクラマカン砂漠の観測事例から  
呉楓（中国科学院地球環境研究所），○張代洲（熊本県立大学），曹軍驥（中国科学院地球環境研究所）
- 2B0930 日本に飛来する黄砂の分類の方法  
○岩本真二，日下部正和，西隆行（日本環境衛生センター西日本支局），梁瀬達也（環境省大気環境課）
- 2B0945 富士山頂におけるNO<sub>y</sub>濃度の変動とその要因の解明  
○和田龍一（帝京科学大学），定永靖宗（大阪府立大学），加藤俊吾（首都大学東京），勝見尚也，大河内博（早稲田大学），岩本洋子，三浦和彦（東京理科大学），小林拓（山梨大学），鴨川仁（東京学芸大学），松本淳（早稲田大学），米村正一郎（農研機構）
- 2B1000 つくば市における野焼き発生の時間分布調査  
○富山一，田邊潔，小林伸治，茶谷聡，藤谷雄二，古山昭子，佐藤圭，伏見暁洋，近藤美則，菅田誠治，森野悠，早崎将光，小熊宏之，井手玲子（国立環境研究所），日下博幸（筑波大学），高見昭憲（国立環境研究所）
- 2B1015 稲作残渣野焼きによる大気汚染物質排出量の地域別時間分布推計  
○富山一，茶谷聡，田邊潔，小林伸治，高見昭憲，菅田誠治（国立環境研究所）

座長：藍川 昌秀（北九州市立大学国際環境工学部）

- 2B1030 野焼き起因排出量推計の改良によるPM<sub>2.5</sub>濃度予測値への影響評価  
○茶谷聡，富山一，小林伸治，田邊潔，菅田誠治，佐藤圭，高見昭憲（国立環境研究所）
- 2B1045 中国の家庭部門における都市・農村別の用途別、燃料種別のエネルギー消費量の将来推計  
○郭 敏娜，倉田 学児（京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻）
- 2B1100 アジアにおける長期ヒストリカル排出インベントリの開発とその改良に向けて  
○黒川純一（一般財団法人日本環境衛生センター アジア大気汚染研究センター），大原利真（国立研究開発法人国立環境研究所），弓本桂也（気象庁気象研究所），板橋秀一（一般財団法人電力中央研究所），眞木貴史（気象庁気象研究所）
- 2B1115 全球雲解像モデルと結合した大気汚染物質シミュレーションとその応用  
○五藤大輔（国立環境研究所），中島映至（宇宙航空研究開発機構）
- 2B1130 インドネシア・ジョグジャカルタ市における長期間大気観測  
○田中茂，谷敦史，司馬里佳（慶應義塾大学理工学部），SriJuariSantosa（ガジャマダ大学）

## C会場（粒子状物質）

座長：伊藤 憲男（大阪府立大学）

- 2C0900 小型PM<sub>2.5</sub>計測器の開発と国内および発展途上国への展開  
○松見豊，中山智喜（名古屋大学宇宙地球環境研究所）
- 2C0915 新潟市内の公園におけるPM<sub>2.5</sub>濃度の測定  
○武直子，大泉毅（新潟県保健環境科学研究所），高橋司（アジア大気汚染研究センター），高橋雅昭（新潟県保健環境科学研究所），諸橋将雪（アジア大気汚染研究センター），小橋阜平（新潟大学），佐瀬裕之（アジア大気汚染研究センター）
- 2C0930 島根県におけるPM<sub>2.5</sub>濃度の季節的な汚染特性について  
○船木大輔，佐藤嵩拓，浅野浩史，藤原誠（島根県保健環境科学研究所）
- 2C0945 岡山県下におけるPM<sub>2.5</sub>大気環境調査について  
○中野温朗，間野遼太，喜多真帆，野村茂，信森達也，鷹野洋（岡山県環境保健センター）

座長：奥田 知明（慶應義塾大学理工学部）

- 2C1000 堺市で観測した大気エアロゾルのアンチモンの粒径分布と濃度変化  
○伊藤憲男，溝畑 朗（大阪府立大学）
- 2C1015 東京と大阪の道路交差点における大気粒子の特徴—街路樹に付着した大気粒子のSEM-EDXによる観察結果から—  
○松井敏彦（中央復建コンサルタンツ株式会社），斉藤勝美（イサラ研究所）
- 2C1030 バイオモニタリングを用いた大阪市における沿道大気汚染の解析(3)-元素成分の季節変動の解析-  
○三原幸恵（中央復建コンサルタンツ株式会社），村重陽志，近藤明，嶋寺光，北島育美（大阪大学），重吉実和，原井信明，松井敏彦（中央復建コンサルタンツ株式会社），世良耕一郎（岩手医科大学サイクロトロンセンター）

- 2C1045 斜交回転因子分析法による愛媛のエアロゾル化学成分の評価  
○岡崎友紀代(愛媛大学農学部), 紀本岳志(紀本電子工業株式会社), 若松伸司(愛媛大学農学部)

座長: 武 直子(新潟県保健環境科学研究所)

- 2C1100 太宰府における大気汚染物質観測による越境・地域大気汚染研究(2)  
○村野健太郎(法政大学), 大石興弘, 濱村研吾(福岡県保健環境研究所), 畠山史郎(東京農工大学), 坂本哲夫(工学院大学), 小島知子(熊本大学), 三澤健太郎(首都大学東京), 吉野彩子, 高見昭憲(国立環境研究所)
- 2C1115 九州における越境微粒子の高分解能個別粒子分析  
○金成啓太(工学院大学電気・電子工学専攻), 森田真人(工学院大学応用物理学科), 田形昭次郎, 境悠治(工学院大学産学共同研究センター), 三澤健太郎(首都大学東京分子物質化学専攻), 吉野彩子(国立環境研究所), 畠山史郎(埼玉県環境科学国際センター), 村野健太郎(法政大学環境応用化学科), 高見昭憲(国立環境研究所), 坂本哲夫(工学院大学電気・電子工学専攻, 工学院大学応用物理学科)
- 2C1130 飛行時間型二次イオン質量分析における含水エアロゾルの分析  
○森田真人(工学院大学応用物理学科), 金成啓太(工学院大学電気・電子工学専攻), 田形昭次郎, 境悠治(工学院大学産学共同研究センター), 三澤健太郎(首都大学東京分子物質化学専攻), 吉野彩子(国立環境研究所), 畠山史郎(埼玉県環境科学国際センター), 村野健太郎(法政大学環境応用化学科), 高見昭憲(国立環境研究所), 坂本哲夫(工学院大学電気・電子工学専攻, 工学院大学応用物理学科)
- 2C1145 拡散荷電法による福岡のエアロゾル表面積濃度の通年観測  
○奥田知明, 桐谷美穂, 山崎花菜, 鳩谷和希(慶應大・理工), 兼保直樹(産総研), 吉野彩子, 高見昭憲(国環研), 船戸浩二, 井上浩三(東京ダイレック), 西田千春, 原圭一郎, 林政彦(福岡大・理)

## D会場 (粒子状物質)

座長: 唐澤 正宜(豊田中央研究所)

- 2D0900 千葉県におけるPM2.5対策検討調査(2014)第二報  
○内藤季和, 市川有二郎, 堀本泰秀, 石井克巳(千葉県環境研究センター), 大橋英明(千葉県環境生活部大気保全課), 佐々木寛介, 宮 由可子, 瀧岡 輝(日本気象協会)
- 2D0915 東京都における化石燃料VOC由来の二次生成有機粒子について  
○上野広行, 星純也, 齊藤伸治, 秋山薫(公益財団法人東京都環境公社東京都環境科学研究所)
- 2D0930 都市、郊外、森林地点におけるPM<sub>2.5</sub>同時観測一有機マーカー成分の挙動  
○熊谷貴美代, 田子博, 齊藤由倫, 木村真也(群馬県衛生環境研究所), 工藤慎治, 飯島明宏(高崎経済大学), 関口和彦(埼玉大学)
- 2D0945 神奈川県におけるPM2.5に含まれる有機化合物の構造決定  
○石割隼人(神奈川県環境科学センター)
- 座長: 熊谷 貴美代(群馬県衛生環境研究所)
- 2D1000 都内における粒子状炭素濃度の短時間測定  
○速水 洋(電力中央研究所), 齊藤伸治(東京都環境科学研究所)
- 2D1015 フィルタ法による粒子状炭素成分捕集におけるアーティファクトの通年観測  
速水 洋(電力中央研究所, 東京理科大), ○齊野広祥, 田中清敬, 三浦和彦(東京理科大)
- 2D1030 2012年10月の中京圏におけるPM<sub>2.5</sub>中レボグルコサンの挙動解析  
○唐澤正宜, 八木謙一, 梶谷修司(豊田中央研究所), 梶田奈穂子(愛知県環境調査センター), 西山 亨, 寺本佳宏(三重県保健環境研究所), 高士昇吾(四日市地域防災総合事務所), 池盛文数, 山神真紀子(名古屋環境科学調査センター)
- 2D1045 バイオマス燃焼に由来するPM<sub>2.5</sub>一次粒子の成分解析  
○市川有二郎, 内藤季和(千葉県環境研究センター)

座長: 上野 広行(公益財団法人東京都環境公社東京都環境科学研究所)

- 2D1100 PM2.5の発生源寄与評価・健康影響評価における有機エアロゾルモデルへの感度解析  
○森野悠(国立環境研究所), 上田佳代(京都大学大学院工学研究科), 高見昭憲, 永島達也, 野口幸良, 大原利真(国立環境研究所)
- 2D1115 ディーゼル排気中凝縮性ダストの等温希釈法による揮発性分布の測定その1 凝縮性ダストの測定  
○高橋克行, 加藤昌彦, 吉村有史(日本環境衛生センター), 星純也(東京都環境科学研究所), 藤谷雄二(国立環境研究所)
- 2D1130 ディーゼル排気中凝縮性ダストの等温希釈法による揮発性分布の測定その2 有機物の網羅的測定  
○星純也(東京都環境科学研究所), 石倉淳士(東京都環境科学研究所・東京都環境局), 加藤みか(東京都環境科学研究所), 高橋克行(日本環境衛生センター), 藤谷雄二(国立環境研究所)
- 2D1145 ディーゼル排気中凝縮性ダストの等温希釈法による揮発性分布の測定その3 揮発性分布の導出  
○藤谷雄二, 佐藤圭, 田邊潔(国立環境研究所), 高橋克行(日本環境衛生センター), 星純也(東京都環境科学研究所)

## E会場 (動物影響・毒性/疫学・リスク)

座長: 古山 昭子(国立環境研究所)

- 2E0900 モルモット特異的気道抵抗に対する亜硝酸曝露の影響(2)  
○大山正幸(大阪府立公衆衛生研究所), 東賢一(近畿大学), 安達修一(相模女子大学), 峰島知芳(国際基督教大学), 竹中規訓(大阪府立大学大学院工学研究科)
- 2E0915 ラット呼吸機能に対する亜硝酸曝露の影響  
○大山正幸(大阪府立公衆衛生研究所), 東賢一(近畿大学), 堀江一郎, 磯濱洋一郎(東京理科大学), 安達修一(相模女子大学), 峰島知芳(国際基督教大学), 竹中規訓(大阪府立大学大学院工学研究科)

- 2E0930 大気中より捕集した黄砂のラット経気道肺内投与による組織学的変化  
○安達修一(相模女子大学大学院), 照井美穂(国立環境研究所), 大山正幸(大阪府立公衆衛生研究所), 文環煥, 金永煥(韓国・高麗大学保健科学大学)
- 2E0945 ヒト気道上皮細胞におけるトルエンおよびキシレン由来二次生成粒子曝露の影響  
○細谷純一, 萩野浩之, 伊藤剛(日本自動車研究所), 酒井俊(筑波大学), 小林隆弘(元国立環境研究所), 坂本和彦(アジア大気汚染研究センター), 内山巖雄(京都大学)

座長: 大山 正幸(大阪府立公衆衛生研究所)

- 2E1000 気液界面培養下の細胞へのガスおよび微小粒子状物質曝露の影響評価法—NO<sub>2</sub>曝露による気道上皮細胞の遺伝子発現解析—  
○伊藤剛, 村木直美, 田村久美子(一般財団法人日本自動車研究所), 佐々木左宇介(一般財団法人日本自動車研究所, 現 一般財団法人 石油エネルギー技術センター), 石井幸雄(筑波大学), 酒井康行(東京大学), 渡邊肇(大阪大学), 高野裕久(京都大学)
- 2E1015 PM<sub>2.5</sub>のTLR2, 4とMyD88シグナル経路を介した肺のアレルギー増悪作用  
○市瀬孝道, 吉田成一, 定金香里(大分県立看護科学大学), 嵐谷奎一(産業医科大学), He Miao(中国医科大学)
- 2E1030 微生物由来成分LPSとβ-グルカン及び黄砂の複合曝露によるアレルギー性気道炎症増悪作用  
○定金香里, 市瀬孝道(大分県立看護科学大学生体反応学), 西川雅高(国立環境研究所), 高野裕久(京都大学工学部)
- 2E1045 ディーゼル排気由来二次有機エアロゾル(SOA)の細胞毒性比較  
○古山昭子, 藤谷雄二, 平野靖史郎(国立環境研究所 環境リスク・健康研究センター)

座長: 上田 佳代(京都大学)

- 2E1100 GISを用いた大気汚染物質曝露評価モデルLUR(Land Use Regression)の日本への適用 1. 疫学研究における曝露評価モデルの利用について  
○中井里史, 花岡航己(横浜国立大学大学院環境情報研究院・学府)
- 2E1115 GISを用いた大気汚染物質曝露評価モデルLUR(Land Use Regression)の日本への適用 2. 横浜市におけるNO<sub>x</sub>のLURモデルの構築  
○花岡航己, 中井里史(横浜国立大学大学院環境情報研究院・学府)
- 2E1130 東京都都市部に居住する高齢者における大気汚染物質と騒音の曝露と虚血性心疾患との関連性の調査  
○堺 温哉, 森川多津子, 小池 博, 富田幸佳, 伊藤晃佳, 伊藤 剛(一般財団法人日本自動車研究所), 岸川洋紀(武庫川女子大学), 小野雅司(国立研究開発法人国立環境研究所), 東 賢一(近畿大学), 中井里史(横浜国立大学), 内山巖雄(京都大学)
- 2E1145 姫路市における大気中粒子状物質の化学成分と喘息発作との関連  
○島 正之, 余田佳子(兵庫医科大学公衆衛生学), 山崎 新(国立環境研究所), 中坪良平, 堀江洋佑, 平木隆年(兵庫県環境研究センター)

## F会場 (植物影響)

座長: 三輪 誠(埼玉県環境科学国際センター)

- 2F0915 養分状態が異なる土壌で育成したブナ苗の上位葉と下位葉の光合成能力に対するオゾンの影響  
○黄瀬佳之(東京農工大学大学院連合農学研究科), 岡部成晃(東京農工大学大学院農学府), 廣島ひろか(東京農工大学農学部), 渡辺誠, 伊豆田猛(東京農工大学大学院農学研究科)
- 2F0930 養分状態が異なる土壌で育成したブナ苗の成長に対するオゾンの影響  
○黄瀬佳之(東京農工大学大学院連合農学研究科), 岡部成晃(東京農工大学大学院農学府), 廣島ひろか(東京農工大学農学部), 渡辺誠, 伊豆田猛(東京農工大学大学院農学研究科)
- 2F0945 異なる土壌養分条件下で育成したブナ苗の植栽土壌における呼吸速度に対するオゾンの影響  
○岡部成晃(東京農工大学大学院農学府), 黄瀬佳之(東京農工大学大学院連合農学研究科), 廣島ひろか(東京農工大学農学部), 伊豆田猛, 渡辺誠(東京農工大学大学院農学研究科)
- 2F1000 異なる土壌養分条件下におけるブナ苗の成長における窒素利用効率に対するオゾンの影響  
○渡辺 誠(東京農工大学大学院農学研究科), 廣島ひろか(東京農工大学農学部環境資源科学科), 黄瀬佳之(東京農工大学大学院連合農学研究科), 岡部成晃(東京農工大学農学府物質循環環境科学専攻), 伊豆田猛(東京農工大学大学院農学研究科)

座長: 黄瀬 佳之(東京農工大学大学院 連合農学研究科)

- 2F1015 オゾン暴露したブナ葉における遺伝子発現解析  
○武田麻由子, 十河孝夫(神奈川県環境科学センター), 青野光子(国立環境研究所)
- 2F1030 ハツカダイコンの成長を指標としたオープントップチャンバー法による長崎の大気環境評価  
○山口真弘(長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科), 中島健太郎(長崎大学 環境科学部), 川田彩香(長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科), 西 祐理子(長崎大学 環境科学部), 西山雅也(長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科)
- 2F1045 九州で早期栽培されるイネ(コシヒカリ)の成長と倒伏耐性に及ぼすオゾンの影響  
○山口真弘(長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科), 西 祐理子(長崎大学 環境科学部), 川田彩香(長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科), 中島健太郎(長崎大学 環境科学部), 高尾雄二(長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科)
- 2F1100 米の外観品質に及ぼすオゾンと温度の複合影響  
○澤田寛子(国立環境研究所, 日本学術振興会特別研究員 RPD), 河野吉久(電力中央研究所), 玉置雅紀(国立環境研究所)

座長：山口 真弘（長崎大学 大学院 水産・環境科学総合研究科）

- 2F1115 埼玉県における県民参加を主体としたオゾンによるアサガオ被害調査—オゾン濃度とアサガオ被害度との関係—  
○三輪 誠（埼玉県環境科学国際センター）
- 2F1130 シロイヌナズナ光呼吸系欠損突然変異体のオゾン応答  
○佐治光，佐治章子国立環境研究所，Bathula Srinivas（Dravidian University），久保明弘，玉置雅紀，青野光子，佐野友春，戸部和夫，中嶋信美（国立環境研究所）

## G会場（酸性雨/沈着）

座長：佐藤 啓一（アジア大気汚染研究センター）

- 2G0915 丹沢大山における大気汚染物質の沈着挙動  
○井川 学，島田 智仁，田中 千晶（神奈川大学工学部），南齋勉（静岡理工科大学理工学部）
- 2G0930 横浜におけるもや成分の分析  
○井川 学，上條滉介（神奈川大学工学部），南齋勉（静岡理工科大学理工学部）
- 2G0945 フィルターバック法におけるインパクト効果 -その2-  
○野口 泉，山口 高志，鈴木啓明（北海道立総合研究機構），木戸 瑞佳（富山県環境科学センター），松本 利恵（埼玉県環境科学国際センター）
- 2G1000 フィルターバック法におけるインパクト効果 -その3-  
○松本利恵（埼玉県環境科学国際センター），木戸瑞佳（富山県環境科学センター），野口泉（北海道立総合研究機構）
- 2G1015 光学的方法によるブラックカーボン粒子濃度の全国調査（4）  
○松本利恵（埼玉県環境科学国際センター），野口泉（北海道立総合研究機構），横山新紀（千葉県環境研究センター），木戸瑞佳（富山県環境科学センター），山神真紀子，中島寛則（名古屋環境科学調査センター），上野 智子（和歌山県環境衛生研究センター），武市佳子（高知県環境研究センター），船木大輔（島根県保健環境科学研究所），濱村研吾（福岡県保健環境研究所），岩崎綾（沖縄県衛生環境研究所），村尾直人（北海道大学）

座長：松本 利恵（埼玉県環境科学国際センター）

- 2G1030 都市郊外の森林におけるエアロゾル粒子の粒径分布測定  
○反町篤行（福島県立医科大学），松田和秀（東京農工大学）
- 2G1045 局所域高分解能大気拡散モデルを用いた森林の乾性沈着分布の詳細評価手法の開発  
○中山浩成，堅田元喜（日本原子力研究開発機構）
- 2G1100 能登半島の遠隔地点におけるイオン成分、炭素状成分の大気沈着量の評価  
○佐藤啓市（アジア大気汚染研究センター），猪股弥生（金沢大学），梶野瑞王（気象研究所），唐寧，早川和一，袴田真理子，森崎博志（金沢大学）
- 2G1115 放射性セシウムの沈着速度の変動について  
○渡邊明（福島大学理工），二宮和彦，篠原厚（大阪大学理学研究科）

## <第3日目 9月9日（水） 午前>

### B会場（移動発生源/固定発生源/排出規制）

座長：倉田 学児（京都大学大学院工学研究科）

- 3B0915 国内使用過程車由来のガソリン蒸発ガスに関する基礎的調査  
○秦寛夫，岡田めぐみ，舟久保千景，陸田雅彦（東京都環境科学研究所），山田裕之（（独）交通安全環境研究所），国領和夫（（株）現代企画社）
- 3B0930 東京都内走行を想定した平成21年規制適合車からのVOC排出量調査  
○岡田めぐみ，陸田雅彦，門屋真希子，秦寛夫，舟久保千景，大谷明義，柳井孝一（東京都環境科学研究所），山崎実（東京都環境局）
- 3B0945 大型使用過程車の走行距離増による排出ガスの継続調査について  
○陸田雅彦，門屋真希子，秦寛夫，岡田めぐみ，舟久保千景，大谷明義，柳井孝一（（公財）東京都環境公社東京都環境科学研究所），山崎実（東京都環境局環境改善部）
- 3B1000 自動車排気ガスに含まれる亜硝酸(HONO)の排出量測定  
○中嶋吉弘（東京農工大学大学院農学府），今野秀典，近藤美則（国立環境研究所），梶井克純（国立環境研究所，京都大学大学院地球環境学堂）

座長：中嶋 吉弘（東京農工大学農学部）

- 3B1015 北京世界陸上時のPM2.5緊急対策効果と車の寄与  
○岡山紳一郎，渡辺宏江（日産自動車株式会社）
- 3B1030 マレーシアにおける低炭素社会計画と大気汚染緩和の共便益の推計  
○倉田学児，山本恭祐（京都大学大学院工学研究科）
- 3B1045 LTOモード別運転時間の解析による航空機排ガスの推計精度向上に関する検討  
○前田崇宏，斎藤正義（一般財団法人成田国際空港振興協会），篠原直明（一般財団法人空港環境整備協会）
- 3B1100 白濁排ガス中のダスト濃度の連続測定  
○丹羽忍，芥川智子，酒井茂克，秋山雅行（北海道立総合研究機構環境科学研究所） 小暮信之（元：産総研），田中敏文，瀬賀八郎（㈱田中電気研究所）
- 3B1115 微生物由来分泌物がガス状トルエンの生物学的除去に及ぼす影響  
○樋口龍士，辰見圭一，Mukhtar Ahmad SHAHIR（立命館大学理工学部）

## C会場 (粒子状物質)

座長：秋山 雅行 (北海道立総合研究機構 環境科学研究センター)

- 3C0900 PM<sub>2.5</sub>自動測定機と標準測定法の測定値に関する考察 (2)  
○高橋克行 (日本環境衛生センター)
- 3C0915 関東甲信静におけるPM<sub>2.5</sub>のキャラクタリゼーション (第7報)  
○大橋泰浩 (山梨県衛生環境研究所), 関東地方大気環境対策推進連絡会浮遊粒子状物質調査会議
- 3C0930 PM 広域高濃度時の気温逆転層  
○早崎将光, 菅田誠治 (国立環境研究所)

座長：高橋 克行 (日本環境衛生センター)

- 3C0945 北海道利尻島における元素状炭素粒子濃度および沈着量の長期変動  
○兼保直樹 (産業技術総合研究所), 野口泉, 山口高志, 秋山雅行 (北海道総合研究機構), 松本潔 (山梨大学)
- 3C1000 北海道におけるPM<sub>2.5</sub>成分組成の地域特性について  
○秋山雅行, 大塚英幸, 芥川智子 (北海道立総合研究機構 環境科学研究センター)
- 3C1015 北海道におけるPM<sub>2.5</sub>中有害元素について  
○大塚英幸, 秋山雅行, 芥川智子 (北海道立総合研究機構 環境科学研究センター)

## D会場 (粒子状物質/解析手法・モデリング/予測手法)

座長：箕浦 宏明 (アジア大気汚染研究センター)

- 3D0900 中国雲南省農村地域における粉じんの磁気的特性と化学組成  
○米持真一 (埼玉県環境科学国際センター), 呂森林, 尚羽, 張文超, 譚正莹 (中国上海大学環境と化学工程学院), 王効挙, 梅沢夏実 (埼玉県環境科学国際センター)
- 3D0915 2015年夏季に富士山頂および韓国済州島で採取したPM<sub>2.5</sub>の化学組成と起源  
○米持真一 (埼玉県環境科学国際センター), 廣川諒祐, 大石沙紀, 大河内博 (早稲田大学), 加藤俊吾 (首都大学東京), 田中仁志 (埼玉県環境科学国際センター), Ki-ho Lee (Jeju National University), Young-ju Kim (Ilsung Landscaping Ltd, Korea), Chul-goo Hu (Jeju National University)
- 3D0930 タイ・バンコクにおける粒子成分別濃度観測とシミュレーションによる再現性評価  
○茶谷聡 (国立環境研究所), 唐澤正宜 (豊田中央研究所), Savitri Garivait, Penwadee Cheewapongphan, Agapol Junpen, Pham Thi Bich Thao, Thanonphat Boonman (King Mongkut's University of Technology Thonburi)

座長：米持 真一 (埼玉県環境科学国際センター)

- 3D0945 トレーサー法を用いたわが国の微小粒子状物質 (PM<sub>2.5</sub>) の発生源寄与評価：長期基準と短期基準の非達成要因の考察  
○板橋秀一, 速水洋 (電力中央研究所 環境科学研究所)
- 3D1000 ベル型およびカップ型を示すPM中サルフェート濃度の季節変動と東アジア分布  
○箕浦宏明, 弓場彬江, 黒川純一 (アジア大気汚染研究センター)
- 3D1015 PM<sub>2.5</sub>の高時間分解能成分測定データを用いた汚染要因解析  
○中坪良平, 堀江洋佑, 平木隆年 (兵庫県環境研究センター), 余田佳子, 島正之 (兵庫医科大学公衆衛生学)

座長：早崎 将光 (国立環境研究所)

- 3D1030 2015年1月に西日本で見られた微小・粗大硝酸塩の越境輸送  
○板橋秀一 (電力中央研究所), 鶴野伊津志 (九州大学応用力学研究所), 長田和雄, 上口友輔 (名古屋大学), 山本重一 (福岡県保健環境研究所), 田村圭 (長崎県環境部)
- 3D1045 大気質モデル計算条件の違いが高濃度PM<sub>2.5</sub>汚染シミュレーション結果に及ぼす影響  
○嶋寺光, 近藤明 (大阪大学)
- 3D1100 大気質モデルCMAQを用いた2010年度の日本におけるPM<sub>2.5</sub>に対する発生源寄与解析  
○齋木脩平, 嶋寺光, 近藤明 (大阪大学大学院工学研究科)
- 3D1115 気象要因を考慮したベイジアン因子分析による発生源解析  
○久恒邦裕 (名古屋市環境科学調査センター)

## F会場 (植物影響)

座長：佐瀬 裕之 (アジア大気汚染研究センター)

- 3F0915 コマツナの成長に対するサブミクロンサイズの硫酸アンモニウム粒子の影響  
○母袋朗 (東京農工大学大学院連合農学研究科), 渡辺誠, 伊豆田猛 (東京農工大学大学院農学研究院)
- 3F0930 ブナ苗の成長と純光合成速度に対する灌水量と灌水頻度の単独および複合影響  
○母袋朗 (東京農工大学大学院連合農学研究科), 齋藤大樹, 嶋田裕史, 高田恵一 (東京農工大学大学院農学府) 伊豆田猛 (東京農工大学大学院農学研究院)
- 3F0945 高濃度CO<sub>2</sub>、O<sub>3</sub>、それら複合曝露がグイマツ雑種F<sub>1</sub>のモノテルペン放出に及ぼす影響  
○望月智貴 (静岡県立大), 渡辺誠 (東京農工大), 小池孝良 (北海道大), 谷晃 (静岡県立大)

座長：渡辺 誠 (東京農工大学大学院 農学府)

- 3F1000 大気中アルコールの観葉植物による吸収  
○谷晃, 坂見卓也 (静岡県立大学食品栄養科学部)
- 3F1015 マレーシアサラワク州の工業都市における大気汚染の樹木への影響  
○佐瀬裕之 (アジア大気汚染研究センター), Roland Kueh Jui Heng, Franklin Ragai Kundat, Andrea Tinggi, Calson Gimang, Osumanu Haruna Ahmed, Nik Muhamad Majid (プトラマレーシア大学)

## ポスター発表<9月7日(水)午後 14:00~16:00> 2F C207, C208, C209, C212, C213

ポスター発表の講演番号には“P-”に続いて3桁の通し番号で表しています。

演者の氏名の前に○を付しています。

- P-001 全国酸性雨調査(93) - 湿性沈着 -  
○岩崎綾(沖縄県衛生環境研究所), 堀江洋佑(兵庫県環境研究センター), 多田敬子(岩手県環境保健研究センター), 川下博之(元福井県衛生環境研究センター), 河野明大(徳島県立保健製薬環境センター), 小林登茂子(元環境省)
- P-002 全国酸性雨調査(94) - フィルターパック法による粒子・ガス成分濃度およびインパクト効果 その1 -  
○木戸瑞佳(富山県環境科学センター), 濱村研吾(福岡県保健環境研究所), 野口泉(北海道立総合研究機構環境科学研究センター), 家合浩明(新潟県保健環境科学研究センター), 松本利恵(埼玉県環境科学国際センター), 向井人史(国立研究開発法人国立環境研究所), 藍川昌秀(北九州市立大学, 国立研究開発法人国立環境研究所)
- P-003 全国酸性雨調査(95) - F P法による全国アンモニウム粒子濃度長期変化 -  
○横山新紀(千葉県環境研究センター), 友寄喜貴(沖縄県衛生環境研究所), 山口高志((地独)北海道総合研究機構環境・地質研究本部環境科学研究センター), 村野健太郎(法政大学), 箕浦宏明((一財)日本環境衛生センターアジア大気汚染研究センター), 大原真由美(大気環境学会中国四国支部)
- P-004 全国酸性雨調査(96) - 乾性沈着(沈着量の推計) -  
○松本 利恵(埼玉県環境科学国際センター), 野口 泉(地方独立行政法人 北海道立総合研究機構), 山 添良太(鳥取県衛生環境研究所), 甲斐 勇, 濱野 晃, 吉田 芙美香(熊本市環境総合センター), 村野 健太郎(法政大学), 松田 和秀(東京農工大学)
- P-005 新潟県における酸性雨モニタリングについて(平成 22~26 年度の結果)(第2報)  
○遠藤朋美(新潟県保健環境科学研究センター), 柳原和貴(新潟県佐渡地域振興局), 家合浩明(新潟県保健環境科学研究センター)
- P-006 山間部豪雨の実態解明と火山ガス早期検知システムの開発(1)  
○山地達也, 大河内博, 緒方裕子, 勝見尚也(早稲田大学大学院創造理工学研究科), 戸田敬(熊本大学大学院自然科学研究科)
- P-007 首都圏近郊山間部における渓流水の化学特性と大気沈着の影響評価(2)  
○真庭護, 大河内博, 西村寿々美, 勝見尚也, 中野孝教(早稲田大学大学院創造理工学研究科), 井川学(神奈川大学工学部)
- P-008 首都圏近郊山間部における渓流水を通じた微量金属元素の流出挙動と大気沈着の影響評価(2)  
○西村寿々美(早稲田大学大学院創造理工学研究科), 大河内博(神奈川大学工学部), 勝見尚也, 中野孝教(早稲田大学大学院創造理工学研究科), 井川学(神奈川大学工学部)
- P-009 北海道における積雪水量の長期変化に伴う積雪成分への影響  
○鈴木啓明, 山口高志, 秋山雅行(北海道立総合研究機構 環境科学研究センター)
- P-010 北海道内積雪内の大気汚染物質の変動について(1988-2016)  
○山口高志, 野口泉, 鈴木啓明(北海道立総合研究機構 環境科学研究センター)
- P-011 都市および郊外地域における有機エアロゾルのPMF解析  
○吉野彩子, 高見昭憲(国立環境研究所), 三澤健太郎(国立環境研究所・首都大学東京), 兼保直樹(産業技術総合研究所), 島山史郎(東京農工大学), 西田千春, 原 圭一郎, 林 政彦(福岡大学)
- P-012 能登半島珠洲における大気汚染物質濃度の経年トレンド解析  
○定永靖宗, 寺田志大, 石山絢菜, 高治諒(大阪府立大学), 松木篤(金沢大学), 佐藤啓市(アジア大気汚染研究センター), 長田和雄(名古屋大学), 高見昭憲(国立環境研究所), 米村正一郎(農業環境技術研究所), 坂東博(大阪府立大学)
- P-013 北海道知床半島におけるダケカンバ林の衰退  
○清水英幸(国立環境研究所), 浅沼孝夫(有限会社クマシステムデザイン), 内田暁友(斜里町立知床博物館), 山口高志(北海道立総合研究機構環境科学研究センター), 西本孝(岡山県自然保護センター), 佐瀬裕之(アジア大気汚染研究センター), 家合浩明(新潟県保健環境科学研究センター)
- P-014 首都圏小規模森林における酸性物質と微量金属元素の森林フィルター効果(1)  
○永岡玲奈, 大河内博, 勝見尚也(早稲田大学大学院創造理工学研究科), 宮崎あかね(日本女子大学大学院理学研究科)
- P-015 富士山体を利用した大気境界層および自由対流圏の雲水化学特性の解明(2)  
○中村恵, 大河内博, 緒方裕子, 勝見尚也(早稲田大学大学院創造理工学研究科), 皆巳幸也(石川県立大学生物資源環境学部), 小林拓(山梨大学生命環境学部), 三浦和彦, 岩本 洋子(東京理科大学理学部第一部), 加藤俊吾(首都大学東京都市環境学部), 植松光夫(東京大学大気海洋研究所)
- P-016 東アジア地域スケールにおける反応性窒素沈着アセスメント - 間接測定法に基づく乾性沈着量推計 -  
○伴聡美(東京農工大学, 日本環境衛生センター), 松田和秀(東京農工大学)
- P-017 エアロゾル直接効果の東アジアにおける通年 PM<sub>2.5</sub> ミュレーションに対する影響評価  
○関口亜未, 嶋寺光, 近藤明(大阪大学)
- P-018 東アジアの陸域生態系における硫黄・窒素の臨界負荷量マップ  
○山下尚之(森林総合研究所), 佐瀬裕之, 黒川純一(アジア大気汚染研究センター), 森野悠(国立環境研究所), 栗林正俊(長野県環境保全研究所), 大原利真(国立環境研究所)
- P-019 南極 H128 地点における大気雪氷物質交換過程の研究  
○竹中規訓(大阪府立大学人間社会システム科学研究科), 野呂和嗣(大阪府立大学工学研究科), 本山秀明, 川村賢二(国立極地研究所, 総合研究大学院大学), 櫻井俊光(国立極地研究所), 須藤健司(総合研究大学)

- 院大学), 荒井美穂 (山形大学理工学部)
- P-020 土中アンモニアガスの測定に用いるバンプサンプラーの開発  
○深江健吾, 竹中規訓 (大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科)
- P-021 室内製品暴露評価ツール (ICET) の開発  
○東野晴行, 梶原秀夫 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所)
- P-022 室内製品暴露評価ツール (ICET) を用いた暴露評価ケーススタディ  
○梶原秀夫, 東野晴行 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所)
- P-023 最近の北九州地域の汚染物質濃度の特徴  
○古賀千紘, 秋山幸雄 (産業医科大学産業保健学部), 吉田成一, 市瀬孝道 (大分県立看護科学大学), 嵐谷奎一 (産業医科大学産業保健学部)
- P-024 湾岸戦争後のサウジアラビア・カフジの多環芳香族炭化水素濃度と長期保存の安定性  
○中島侑紀, 佐野圭亮, 秋山幸雄, 嵐谷奎一, 児玉泰 (産業医科大学産業保健学部)
- P-025 PM<sub>2.5</sub>の質量濃度測定に用いるフィルタのブランク値の変動 (2)  
○吉村有史, 高橋克行 (一般財団法人 日本環境衛生センター)
- P-026 大気中アミン類の同時測定の検討  
○吉村有史, 柴崎みはる, 高橋克行 (一般財団法人 日本環境衛生センター)
- P-027 環境大気中水銀の短時間採取方法の検討  
○池田光広, 本田雄一 (香川県環境保健研究センター)
- P-028 2014-2015 年の阿蘇火山噴火における火山灰中水銀濃度変動と火山活動との関係  
○丸本幸治 (国立水俣病総合研究センター), 須藤靖明, 永松允積 (阿蘇火山博物館)
- P-029 インクジェットエアロゾル発生器による (粒径・粒子数)標準粒子の発生とその応用  
○疋田利秀, 後藤高弘, 下野彰夫 (株式会社江線科学研究科), 飯田健次郎 (国立研究開発法人産業技術総合研究所)
- P-030 誘導体化-LC/MS/MS 法による環境大気中のシアン化水素の定量  
○川中洋平, 今井志保, 石井善昭 (株式会社 環境管理センター)
- P-031 大気中フミン様物質の化学構造特性と動態解明  
○勝見尚也, 大河内博 (早稲田大学理工学術院創造理工学部環境資源工学科)
- P-032 越境大気のみじんコ急性および慢性毒性評価と PAHs 濃度との相関  
○田中勇希, 常剣 (長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科), 石蔵圭一郎 (長崎大学環境科学部), 張甜甜 (長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科), 荒木めぐみ (長崎大学環境科学部), 山口真弘 (長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科), 久保隆 (長崎大学産学官連携戦略本部), 高尾雄二, 長江真樹 (長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科)
- P-033 自然対流式小型バイオマス燃焼装置の燃焼特性  
山形 定, ○勝部優美子, 村尾直人, 松井利仁, 安成哲平 (北海道大学工学研究院)
- P-034 食品スーパーマーケット POS データを用いた調理由来排出量の推計  
○富山一, 曾我稔, 茶谷聡, 田邊潔, 小林伸治, 高見昭憲, 菅田誠治 (国立環境研究所)
- P-035 マイクロバリングを用いた気相汚染物質の液中捕捉に関する検討  
○関口和彦, 藤井絵真, 三小田憲史 (埼玉大学大学院理工学研究科), 安井文男 (株式会社テクノ菱和)
- P-036 東京都圏における土地利用変化の暑熱環境への影響の定量的評価  
○原政之, 嶋田知英, 脇坂純一 (埼玉県環境科学国際センター)
- P-037 ミクロ繊維シート捕集材の撮影画像解析による大気中 PM 量推定に関する検討  
○齊藤 貢 (岩手大学理工学部), 小林大起 (岩手大学大学院工学研究科), 大塚尚寛 (岩手大学理工学部)
- P-038 局地的な大気汚染に関する調査研究・対策のレビュー (第2報)  
○蓮沼英樹, 渋谷潤, 山本綾子, 高松邦明 (一般社団法人 環境情報科学センター)
- P-039 地上オキシダント濃度観測データの品質管理とデータ同化への利用  
○鎌田茜, 池上雅明 (気象庁, 気象研究所), 梶野瑞王, 田中泰宙 (気象研究所), 出牛真 (気象庁, 気象研究所)
- P-040 新潟県八海山におけるオゾンモニタリング  
○家合浩明, 遠藤朋美 (新潟県保健環境科学研究所), 柳原和貴 (新潟県佐渡地域振興局), 水戸部英子 (新潟県環境対策課)
- P-041 茨城県における光化学オキシダント及び VOC の実態調査  
○前田良彦, 宇津野典彦 (茨城県霞ヶ浦環境科学センター)
- P-042 松山市淡路ヶ峰周辺の山谷地形における低オゾン濃度スポットの調査  
○神田 勲 (日本気象株式会社), 大森成晃 (エヌエス環境株式会社), 若松伸司 (愛媛大学農学部)
- P-043 東京都における植物起源 VOC 排出量把握を目的とした高解像度 WorldView-3 衛星画像による樹木種分類と葉重量推定法の開発  
○國分優孝 (公益財団法人 東京都環境公社 東京都環境科学研究所), 中塚誠次, 原 誠一 (株式会社 NTT データ CCS), 松永 壮, 星 純也, 上野広行 (公益財団法人 東京都環境公社 東京都環境科学研究所)
- P-044 固定発生源周辺における大気中揮発性有機化合物の自動連続測定 - 市原市岩崎西における測定 - (第2報)  
○渡邊剛久, 内藤季和, 竹内和俊 (千葉県環境研究センター), 中西基晴 (元千葉県環境研究センター)
- P-045 人為起源の窒素酸化物・揮発性有機化合物による関東でのオゾン律速状況の試算  
○中川雄貴 (東京大学大学院新領域創成科学研究科), 井上和也 (産業技術総合研究所), 山田裕之 (交通安全環境研究所), 東野晴行 (産業技術総合研究所), 戸野倉賢一 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)
- P-046 日本の優勢樹種から放出される揮発性有機化合物の OH 反応性測定と化学分析  
○岸本伊織, 伊東賢介, 坂本陽介, 梶井克純 (京都大学大学院, 国立環境研究所)
- P-047 触媒酸化-非分散赤外吸収法を用いた植物起源 VOC の総炭素濃度測定  
○伊東 賢介, 岸本 伊織 (京都大学人間・環境学研究科), Sathiyamurthi RAMASAMY (京都大学地球環境学舎), 坂本 陽介 (京都大学人間・環境学研究科, 京都大学地球環境学舎), 梶井 克純 (京都大学人間・

- 環境学研究科, 京都大学地球環境学堂, 国立環境研究所)
- P-048 多様な森林に立地するフラックスタワー群を用いた BVOC 観測ネットワークの概要  
 ○深山貴文 (森林総研), 山野井克己, 溝口康子 (森林総研北海道), 安田幸生 (森林総研), 野口宏典 (森林総研東北), 小南裕志 (森林総研関西), 北村兼三 (森林総研九州), 森下智明 (森林総研四国), 安宅末央子 (森林総研関西), 吉村謙一 (京都大学農学部), 松本一穂 (琉球大学農学部), 高梨聡 (森林総研), 和田龍一 (帝京科学大学生命環境学部), 吉藤奈津子, 岡野道明 (森林総研)
- P-049 杉の木板の大気汚染物質除去能の測定  
 ○工藤匠一郎, 竹中規訓 (大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科)
- P-050 光化学スモッグチャンバーシステムの構築と性能評価  
 ○内田里沙, 萩野浩之 (一般財団法人日本自動車研究所)
- P-051 光化学スモッグチャンバーを用いたガソリン燃料蒸発ガスによる 二次粒子生成能の評価  
 ○萩野浩之, 内田里沙 (一般財団法人日本自動車研究所)
- P-052 多点同時観測に基づく大気アンモニアの動態に関する研究  
 ○鈴木 健, 櫻井 達也 (明星大学大学院 理工学研究科 環境システム学専攻)
- P-053 アンモニア排出インベントリの構築について  
 ○森川 多津子 (一般財団法人 日本自動車研究所)
- P-054 屋内外オンライン計測による生活空間での微粒子発生の挙動の調査  
 ○小前草太, 関口和彦, 三小田憲史, 佐藤光太 (埼玉大学大学院理工学研究科)
- P-055 沖縄県嘉手納町における米軍基地由来の粒子状汚染物質評価  
 ○池浦侑史, 松井利仁, 山形 定, 安成哲平, 村尾直人 (北海道大学工学研究院)
- P-056 平成 27 年度環境測定分析統一精度管理調査試料について検討  
 ○田中文字 (柴田科学株), 牧野和夫 (環境省環境調査研修所), 西尾高好 (一財) 日本環境衛生センター, 榎木孝紀, 鈴木義浩 (柴田科学株),
- P-057 ロープレッシャーインパクト捕集による大気粒子中の多環芳香族炭化水素類の粒径分布と経年変化 (2007-2015)  
 ○柏倉桐子, 浅野幸子, 森川多津子, 伊藤晃佳 (一般財団法人 日本自動車研究所)
- P-058 大気中浮遊粒子における変異原性と PAH, NPAH 濃度の調査  
 ○柏倉桐子, 田中恵子, 森川多津子, 伊藤晃佳 (一般財団法人 日本自動車研究所), 鈴木元気 (金沢大学, 現在 信州大学付属病院), 鳥羽陽, 早川和一 (金沢大学)
- P-059 ガソリン車から排出される粒子中の炭素成分  
 ○柏倉桐子, 中山明美, 伊藤晃佳 (一般財団法人 日本自動車研究所), 佐々木宇介 (一般財団法人 日本自動車研究所, 現在 一般財団法人 石油エネルギー技術センター)
- P-060 大陸由来黄砂の特徴及び北京と瀋陽の多環芳香族炭化水素濃度測定  
 ○小原雅司, 佐野圭亮, 秋山幸雄, 嵐谷奎一 (産業医科大学), 吉田成一, 市瀬孝道 (大分県立看護科学大学), 唐寧, 早川和一 (金沢大学)
- P-061 鉱物エアロゾル表面における多環芳香族炭化水素の特異的ニトロ化  
 ○亀田 貴之 (京大院・エネ科), 安積 愛理, 福島 杏希 (金沢大・医薬保), 唐 寧 (金沢大・環日セ), Dule (京大院・エネ科), 鳥羽 陽 (金沢大・医薬保), 早川 和一 (金沢大・環日セ)
- P-062 ローボリュウムエアサンプラーによる大気中の粒子状・ガス状 PAHs の測定  
 ○Pham Kim Oanh, 竹中規訓 (大阪府立大学大学院工学研究科)
- P-063 中国上海市郊外における夏・冬季の微小粒子中の 37 種類の多環芳香族炭化水素類の挙動  
 王 青躍, 小林 佳祐 (埼玉大・院理工), ○阮 潔 (埼玉大・院理工), 呂 森林 (上海大学), 中島 大介, 柳下 真由子 (国立環境研究所), 関口 和彦 (埼玉大・院理工), 米持 真一 (埼玉県環境科学国際センター)
- P-064 大気圧光イオン化法によるニトロ化 PAHs の LC/MS/MS 測定法の検討と PM<sub>2.5</sub> 高濃度試料への適用  
 ○浅川大地 (大阪市立環境科学研究科)
- P-065 都市部大気中微小粒子状物質の無機成分の粒径別組成と地域間の比較  
 ○王 青躍, 齋藤 友也, 阮 潔 (埼玉大・院理工), 呂 森林 (上海大学), 米持 真一 (埼玉県環境科学国際センター), 関口 和彦 (埼玉大・院理工), 長江 真樹, 高尾 雄二 (長崎大・環境科学部)
- P-066 シベリア森林火災時のレボグルコサン濃度と数値シミュレーションデータの 比較解析  
 ○浅川大地 (大阪市立環境科学研究科), 宮野実佳, 奥勇一郎 (兵庫県立大学環境人間学部)
- P-067 2016 年春の北海道における黄砂と判断できた大気汚染イベント  
 ○安成哲平 (北海道大学大学院工学研究院), 藤吉康志 (北海道大学低温科学研究所), 庭野匡思 (気象研究所), 清水厚, 早崎将光 (国立環境研究所), 青木輝夫 (岡山大学大学院自然科学研究科), Arlindo M. da Silva, Holben N. Brent (NASA Goddard Space Flight Center), 村尾直人, 山形定 Sadamu Yamagata (北海道大学大学院工学研究院), Kyu-Myong Kim (NASA Goddard Space Flight Center (GSFC))
- P-068 黄砂・PM<sub>2.5</sub> の乳幼児への影響評価の進捗報告 エコチル追加調査『黄砂と子どもの健康調査 (パート 2)』より  
 ○金谷久美子 (京都大学), 浜崎景 (富山大学), 大西一成 (山梨大学), 杉本伸夫, 清水厚 (国立環境研究所), 亀田貴之 (京都大学), 足立雄一 (富山大学), 中山健夫 (京都大学)
- P-069 瀬戸内海の離島における大気環境が呼吸器系に及ぼす影響の季節差について  
 ○余田佳子 (兵庫医科大学公衆衛生学), 高木洋, 伊藤武志, 若松純子 (国立高専機構弓削商船高専), 中坪良平, 堀江洋佑, 平木隆年 (兵庫県環境研究センター), 島正之 (兵庫医科大学公衆衛生学),
- P-070 ディーゼル排気が妊娠マウスに及ぼす影響  
 ○周佳 (千葉大学大学院医学薬学府, 国立環境研究所 環境リスク・健康研究センター), 古山昭子, 藤谷雄二 (国立環境研究所 環境リスク・健康研究センター), 平野靖史郎 (千葉大学大学院医学薬学府, 国立環境研究所 環境リスク・健康研究センター)
- P-071 ディーゼル排気ガス由来二次生成有機エアロゾル (DE-SOA) の吸入曝露が呼吸器 疾患に及ぼす影響  
 ○柳澤利枝, 小池英子, Tin-Tin Win-Shwe, 藤谷雄二, 平野靖史郎 (国立環境研究所 環境リスク・健

- 康研究センター)
- P-072 ディーゼルエンジン排出粒子中 SOF (Soluble Organic Fraction) と OC, WSOC の関係の調査  
○柴田慶子, 塩谷健二, 柳沢伸浩 ((株) いすゞ中央研究所)
- P-073  $\beta$  線吸収法と蛍光 X 線法の組合せによる自動計測装置 (PX-375) の紹介と計測事例  
○水野裕介, 松本絵里佳, 青山朋樹 (株式会社 堀場製作所),
- P-074 PM 質量濃度測定および放射線同時計測の基礎研究  
○松本絵里佳 (徳島大学大学院・保健科学教育部, 株式会社 堀場製作所), 水野裕介, 青山朋樹 (株式会社 堀場製作所), 阪間稔 (徳島大学大学院・保健科学教育部)
- P-075 PM<sub>2.5</sub> の正確な 1 時間値モニタリング法開発 (1) 乾燥方法の検討  
○伏見暁洋, 田邊潔 (国立環境研究所), 高橋克行 (日本環境衛生センター), 高見昭憲 (国立環境研究所)
- P-076 野焼きシーズンにおける大気 PM<sub>2.5</sub> 中の野焼きマーカー濃度と酸化ストレス強度  
○伏見暁洋 (国立環境研究所), 齊藤勝美 (国立環境研究所, イサラ研究所), 古山昭子, 佐藤圭, 藤谷雄二, 田邊潔, 高見昭憲 (国立環境研究所)
- P-077 ハニカムデニュータの有無による PM<sub>2.5</sub> 質量濃度変動について  
中井里史 (横浜国立大学大学院・環境情報学府), ○大西裕介, 五東弘昭, 小林憲正, 小稗幹子 (横浜国立大学大学院・工学府), 佐藤慧 (横浜国立大学大学院・環境情報学府)
- P-078 簡易型測定器を用いた大気中 PM<sub>2.5</sub> モニタリング技術  
○高須良三 株式会社富士通研究所 デバイス&マテリアル研究所
- P-079 都市域の粒子生成に関する、アンモニアの潜在的役割  
○Duong Huu Huy, 竹中規訓 (大阪府立大学大学院)
- P-080 大気中非イオン界面活性物質の動態と起源推定 (1)  
○Snehal Pujari, 大河内博, 廣川諒祐, 勝見尚也 (早稲田大学大学院創造理工学研究所)
- P-081 大気エアロゾル化学成分連続自動分析装置 (ACSA-12) とデニューダー・フィルター法による大気エアロゾル粒子の粒径別イオン成分濃度の比較  
○長田和雄 (名古屋大学環境学研究所), 上口友輔 (名古屋大学環境学研究所, (現) 株式会社ジェーシービー), 山本重一 (福岡県保健環境研究所), 鶴野伊津志, Pan Xiaole, 原由香里 (九州大学応用力学研究所), 桑原昇平 (九州大学大学院総合理工学府, (現) マツダ株式会社)
- P-082 名古屋での降雨後の大気中アンモニア濃度急増現象  
○長田和雄 (名古屋大学環境学研究所), 山神真紀子, 中島寛則 (名古屋市環境科学調査センター), 三輪 篤 (滝学園・滝高等学校)
- P-083 都内における PM<sub>2.5</sub> 中の水溶性有機炭素及び有機酸の通年観測  
○齊藤伸治 ((公財) 東京都環境公社 東京都環境科学研究所), 池盛文数 (名古屋市環境科学調査センター), 星純也 ((公財) 東京都環境公社 東京都環境科学研究所)
- P-084 関東における都市汚染/越境汚染寄与割合の評価  
村尾直人, ○並木曹法 (北海道大学工学部), 長谷川就一 (埼玉県環境科学国際センター), 山形 定, 安成哲平, 松井利仁 (北海道大学工学部)
- P-085 蛍光 X 線分析法と ICP-MS 法による PM<sub>2.5</sub> 無機元素測定について (第二報)  
○堀本泰秀 内藤季和 石井克巳 市川有二郎 (千葉県環境研究センター)
- P-086 インドネシア泥炭火災エアロゾルの性状: 無機成分の同定  
○藤井佑介 (埼玉県環境科学国際センター), 東野達 (京都大学), Haryono Setiyo Huboyo ( Universitas Diponegoro ), 奥田知明 (慶應義塾大学)
- P-087 2015 年 7~8 月の香川県における PM<sub>2.5</sub> と光化学オキシダント高濃度事例の解析  
○池田光広 (香川県環境保健研究センター), 橋本貴世 (香川県環境管理課)
- P-088 埼玉県北部における PM<sub>2.5</sub> 中の植物由来炭素成分の測定  
○佐坂公規, 米持真一, 長谷川就一, 梅沢夏実, 松本利恵, 野尻喜好 (埼玉県環境科学国際センター), 王青躍 (埼玉大学大学院理工学研究所), 坂本和彦 (一般財団法人 日本環境衛生センター アジア大気汚染研究センター)
- P-089 ジカルボン酸類を利用した微小粒子物質 (PM<sub>2.5</sub>) の調査  
○西山 亨, 岩崎誠二, 寺本佳宏, 佐来栄治, 阪本晶子, 佐藤邦彦, 川合行洋 (三重県保健環境研究所)
- P-090 2015 年 4, 5 月における微小粒子物質 (PM<sub>2.5</sub>) 高濃度事例の解析  
○西山 亨 (三重県保健環境研究所), 中島亜矢子 (福岡市保健環境研究所), 池田光広 (香川県環境保健研究センター), 山本真緒 (奈良県景観・環境総合センター), 中坪良平 (兵庫県環境研究センター), 寺本佳宏 (三重県保健環境研究所), 山神真紀子 (名古屋市環境科学調査センター), 木戸瑞佳 (富山県環境科学センター), 武田麻由子 (神奈川県環境科学センター), 長谷川就一 (埼玉県環境科学国際センター), 菅田誠治 (国立研究開発法人国立環境研究所)
- P-091 2015 年 6 月における PM<sub>2.5</sub> 高濃度事例の解析  
○池田光広 (香川県環境保健研究センター), 中島亜矢子 (福岡市保健環境研究所), 山本真緒 (奈良県景観・環境総合センター), 中坪良平 (兵庫県環境研究センター), 寺本佳宏 (三重県保健環境研究所), 山神真紀子 (名古屋市環境科学調査センター), 牧野雅英 (石川県保健環境センター), 木戸瑞佳 (富山県環境科学センター), 武田麻由子 (神奈川県環境科学センター), 熊谷貴美代 (群馬県衛生環境研究所), 長谷川就一 (埼玉県環境科学国際センター), 遠藤昌樹 (山形県環境科学センター), 菅田誠治 (国立研究開発法人国立環境研究所), 松岡靖史 (北九州市環境科学研究所), 菅田誠治 (国立研究開発法人国立環境研究所)
- P-092 2015 年 10 月における PM<sub>2.5</sub> 高濃度事例の解析  
○中島亜矢子 (福岡市保健環境研究所), 池田光広 (香川県環境保健研究センター), 山本真緒 (奈良県景観・環境総合センター), 中坪良平 (兵庫県環境研究センター), 寺本佳宏 (三重県保健環境研究所) 梶田奈穂子 (愛知県環境調査センター), 山神真紀子 (名古屋市環境科学調査センター), 牧野雅英 (石川県保健環境センター), 木戸瑞佳 (富山県環境科学センター), 花岡良信 (長野県環境保全研究所), 熊谷貴美代 (群馬県衛生環境研究所), 遠藤昌樹 (山形県環境科学センター), 佐久間隆 (宮城県保健環境センター), 長谷川就一 (埼玉県環境科学国際センター), 菅田誠治 (国立研究開発法人国立環境研究所)

- P-093 2016年1月におけるPM<sub>2.5</sub>高濃度事例の解析  
 ○山本真緒(奈良県景観・環境総合センター)、池田広光(香川県環境保健研究センター)、桶谷嘉一(和歌山県環境衛生研究センター)、中坪良平(兵庫県環境研究センター)、西村理恵(大阪府立環境農林水産総合研究所)、寺本佳宏(三重県保健環境研究所)、梶田奈穂子(愛知県環境調査センター)、山神真紀子(名古屋環境科学調査センター)、牧野雅英(石川県保健環境センター)、木戸瑞佳(富山県環境科学センター)、花岡良信(長野県環境保全研究所)、遠藤昌樹(山形県環境科学研究センター)、佐久間隆(宮城県保健環境センター)、長谷川就一(埼玉県環境科学国際センター)、菅田誠治(国立研究開発法人国立環境研究所)
- P-094 2016年2,3月におけるPM<sub>2.5</sub>高濃度事例の解析  
 ○木戸瑞佳(富山県環境科学センター)、中島亜矢子(福岡市保健環境研究所)、山本真緒(奈良県景観・環境総合センター)、寺本佳宏(三重県保健環境研究所)、山神真紀子(名古屋環境科学調査センター)、牧野雅英(石川県保健環境センター)、武田麻由子(神奈川県環境科学センター)、熊谷貴美代(群馬県衛生環境研究所)、長谷川就一(埼玉県環境科学国際センター)、菅田誠治(国立研究開発法人国立環境研究所)
- P-095 2013-2015年度における全国のPM<sub>2.5</sub>高濃度分布  
 ○山神真紀子(名古屋環境科学調査センター)、橋本貴世(香川県環境管理課)、熊谷貴美代(群馬県衛生環境研究所)、寺本佳宏(三重県保健環境研究所)、遠藤昌樹(山形県環境科学研究センター)、木下誠(福岡市南区保健福祉センター)、中坪良平(兵庫県環境研究センター)、長谷川就一(埼玉県環境科学国際センター)、菅田誠治(国立研究開発法人国立環境研究所)
- P-096 2014年度神奈川県におけるPM<sub>2.5</sub>高濃度事例  
 ○田中佑典(川崎市環境総合研究所)、小松宏昭、武田麻由子(神奈川県環境科学センター)、福岡有希子、志村徹(横浜市環境創造局環境科学研究所)、白砂裕一郎、小澤宏樹(横浜市環境創造局環境管理課監視センター)、鈴木義浩(川崎市環境総合研究所)
- P-097 福井県におけるPM<sub>2.5</sub>成分組成の地域特性について(2)  
 ○岡恭子、藤田大介、吉川昌範(福井県衛生環境研究センター)
- P-098 都市、郊外、森林地点におけるPM<sub>2.5</sub>同時観測—無機ガスとの関係  
 ○田子博、熊谷貴美代、木村真也、齊藤由倫(群馬県衛生環境研究所)、飯島明宏、工藤慎治(高崎経済大学)、関口和彦(埼玉大学)
- P-099 都市、郊外、森林地点におけるPM<sub>2.5</sub>同時観測—無機元素の特徴  
 ○齊藤由倫、熊谷貴美代、田子博、木村真也(群馬県衛生環境研究所)、飯島明宏、工藤慎治(高崎経済大学)、関口和彦(埼玉大学)
- P-100 東京都における大気中ナノ粒子の測定  
 ○釜谷光保、秋山薫、星純也、上野広行(東京都環境科学研究所)
- P-101 瀬戸内海のPM<sub>2.5</sub>濃度について  
 ○平木隆年、中坪良平、堀江洋佑(兵庫県環境研究センター)、高木洋、伊藤武志、若松純子(弓削商船高等専門学校)、余田佳子、島正之(兵庫医科大学公衆衛生学)
- P-102 フィルタ素材の違いによるPM<sub>2.5</sub>成分測定値の比較(第2報)  
 ○鈴木義浩(川崎市環境総合研究所)
- P-103 長崎県におけるPM<sub>2.5</sub>炭素成分の季節変化について  
 ○富永勇太、土肥正敬(長崎県環境保健研究センター)、田村圭(長崎県環境政策課)、浅川大地(大阪市立環境科学研究所)、山本重一(福岡県保健環境研究所)
- P-104 国内大都市のPM<sub>2.5</sub>高濃度時における有機成分の特徴  
 ○池盛文数(名古屋環境科学調査センター)、西村理恵(大阪府立環境農林水産総合研究所)、齊藤伸治(東京都環境科学研究所)、秋山雅行(北海道立総合研究機構環境科学研究センター)、山本重一(福岡県保健環境研究所)、菅田誠治(国立環境研究所)
- P-105 2015年度 通年サンプリングによる奈良県内PM<sub>2.5</sub>高濃度事例の発生源寄与と解析について  
 ○山本真緒、阪井裕貴、浅野勝佳、中西誠(奈良県景観・環境総合センター)
- P-106 熊本県におけるPM<sub>2.5</sub>の発生源寄与と推定—複数の手法を用いた自動車交通由来寄与の検証—  
 ○豊永悟史(熊本県環境生活部環境局環境保全課)、出納由美子、北岡宏道(熊本県保健環境科学研究所)、村岡俊彦(熊本県環境生活部環境局環境保全課)
- P-107 仙台市におけるPMFモデルを用いたPM<sub>2.5</sub>発生源寄与の推定  
 ○多田有佑、宇部仁美、川野部潤、石川千晶、庄司岳志、佐藤修一(仙台市衛生研究所)
- P-108 PMF法を用いた島根県におけるPM<sub>2.5</sub>発生源の推定  
 ○佐藤嵩拓、船木大輔、浅野浩史、藤原誠(島根県保健環境科学研究所)
- P-109 有機マーカー成分を用いたPM<sub>2.5</sub>発生源寄与の推定(1)—PMFモデルによる発生源の割り当て  
 ○飯島明宏、工藤慎治(高崎経済大学)、熊谷貴美代、田子博、齊藤由倫、木村真也(群馬県衛生環境研究所)、関口和彦(埼玉大学)
- P-110 有機マーカー成分を用いたPM<sub>2.5</sub>発生源寄与の推定(2)—気象解析による発源地域の推定  
 ○工藤慎治、飯島明宏(高崎経済大学)、熊谷貴美代、田子博、齊藤由倫、木村真也(群馬県衛生環境研究所)、関口和彦(埼玉大学)
- P-111 化学輸送モデルと観測による兵庫県の沿岸部と瀬戸内海の離島におけるPM<sub>2.5</sub>発生源解析  
 ○堀江洋佑、中坪良平、平木隆年(兵庫県環境研究センター)、嶋寺光、近藤明(大阪大学)、高木洋、伊藤武志、若松純子(弓削商船高等専門学校)、余田佳子、島正之(兵庫医科大学)
- P-112 都市大気中エアロゾル中微量金属のスペシエーションと健康リスク評価(2)  
 ○Qian Yang、大河内博、勝見尚也(早稲田大学大学院創造理工学研究所)
- P-113 韓国済州島都市部におけるPM<sub>2.5</sub>のイオン成分  
 Ki-Ho Lee, Chul-Goo Hu(韓国済州大学校)、Young-Ju Kim(Ilsung Landscaping Ltd, Korea)、田中仁志、米持真一(埼玉県環境科学国際センター)
- P-114 Multi-angle Absorption Photometerを用いた韓国の大都市域における黒色炭素粒子の測定  
 ○鄭秉柱、李政勳(韓国技術教育大学)、兼保直樹(産業技術総合研究所)